

JR木次線の利活用について

提案内容	G7広島サミット開催に合わせて、世界各国の首脳に、広島駅→JR東海道新幹線→岡山駅→JR特急「やくも」→新見駅→JR芸備線→備後落合駅→JR木次線→宍道駅→出雲空港のルートで、日本の様々な鉄道を体験していただく事で、日本の鉄道技術輸出や、JR芸備線・木次線の世界的な知名度向上・活性化等にも繋がると考えますので、ぜひともご検討いただければと思います。
回 答	<p>このたびは、大変貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。</p> <p>今回のご提案は、本年5月に広島で開催されるG7サミットにおいて、JR木次線の知名度を日本だけではなく世界中に広げてはとのご提案であったかと思えます。</p> <p>おっしゃる通り、サミットは、世界的に注目度が非常に高く、そこでJR木次線のPRが出来れば、大きな知名度向上に繋がるものと認識しております。</p> <p>しかしながら、ご承知のとおりサミットは、各国首脳が一堂に会し、世界経済や地域情勢、様々な地球規模の課題等について話し合いが行われるものであり、事務局も外務省内におかれ、参加国と緊密な連絡を取り合っており、入念に準備が進められていると聞いております。</p> <p>当日は、大規模な交通規制や警備体制がしかれ、また、各国首脳は分刻みのスケジュールがあるとも聞いており、ご提案いただいた鉄道体験等については、非常に難しいと考えております。</p> <p>しかしながら、JR木次線の低迷する利用者数を改善するうえで、知名度の向上は非常に重要であると考えております。引き続き検討して参りますので、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。</p> <p>(回答部署：政策企画部うんなん暮らし推進課)</p>